

中学生・高校生向け防災士養成研修開講

参加者募集のお知らせ

「中学生・高校生向け防災士養成研修」を開講します！

防災に関する幅広い分野の講義や自主防災活動に役立つ構成となっております。

★ この研修は防災士資格取得を目的とするものです。

【開講期間】 第1日目：令和7年(2025)7月27日(日) 9時50分～16時40分

第2日目：令和7年(2025)8月3日(日) 第1部 9時30分～12時30分

第2部 13時30分～16時30分

第3日目：令和7年(2025)8月23日(土) 9時20分～16時40分

第4日目：令和7年(2025)8月30日(土) 9時50分～16時00分

【開講場所】 茨城県立健康プラザ3階 大会議室（茨城県水戸市笠原町993-2）

【主な内容】 自主防災活動、地震・風水害対策などに関する講義

普通救命講習

防災士資格取得試験

※履修確認レポート（穴埋め式）を提出していただきます。詳細につきましては、第1日目（7月27日（日））にご説明いたします。

【募集人数】 60名

【受講決定】 先着順

【受講料】 無料

【アクセス】 JR 水戸駅北口バスターミナル8番のりばから

バスで来られる方：JR 水戸駅北口バスターミナル8番乗り場から「茨城交通バス」もしくは「関東鉄道バス」で「本郷経由笠原行き」か「払沢経由笠原行き」に乗車し、「メディカルセンター前」で下車。徒歩3分

申込方法 参加希望者は、下記フォームからお申し込みください。

申込期間：6月21日（土）9：00 ～ 7月11日（金）17：00

<https://forms.gle/EFUduhrFga9wzDv17>



お問合せ先 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会 福祉のまちづくり推進部 担当：杉尾

TEL：029-243-3805 E-mail：sugio@ibaraki-welfare.or.jp

地域防災の担い手・防災士

防災士とは

防災士とは”自助””共助””協働”を原則として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を修得したことを日本防災士機構が認証した人です。

自助

自分の命は自分で守る。

自分の安全は自分で守るのが防災の基本です。災害時に自分の身を守るために日頃から身の回りの備えを行い、防災・減災に関する知識と技能を習得し、絶えずスキルアップに努めます。

共助

地域・職場で助け合い、被害拡大を防ぐ。

発災直後における初期消火、避難誘導、避難所開設などを住民自身の手で行うために、地域や職場の人たちと協力して、災害への備えや防災訓練を進めます。防災士は、そのための声かけ役となり、リーダーシップを発揮します。

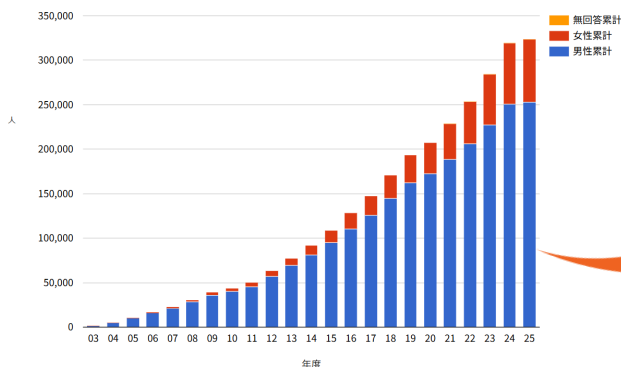
協働

市民、企業、自治体、防災機関等が協力して活動する。

日頃から、行政をはじめ防災・減災に関わる多様な機関と密接に連携し、「災害に強いまちづくり」をすすめます。また、災害発生時には、可能な範囲で被災地支援活動に取り組みます。



防災士認証者数



防災士認証登録者数

323,520 名の防災士が
認証 (累計)

4月の防災士認証登録者数
3,973名

※2025年4月末日時点

防災士資格を取得するには

以下の3項目を修了した人が、日本防災士機構への「防災士認証登録申請」を行うことができます。前記3項目を修了したことが確認でき、「防災士認証登録申請」を適正に提出していただいた人に「防災士認証状」「防災士証(カード)」を日本防災士機構から交付いたします。

STEP1

防災士研修講座の受講

日本防災士機構が認証した研修機関が実施する「防災士養成研修講座」を受講する。



STEP2

防災士資格取得試験に合格する

日本防災士機構が実施する「防災士資格取得試験」を受験し、合格する。



STEP3

消防署等が行う救命救急講習を受講する

各地域の消防署等が実施する普通救命講習(3時間以上)等を受講する。



防災士 資格取得

防災士認証登録申請の後、
防災士資格取得となります。

防災士

※消防吏員、消防団幹部、警察官幹部、自衛官(いずれもOBを含む)については上記のSTEP1～STEP3の一部または全部を免除する特例制度があります。詳しくは日本防災士機構のホームページをご参照ください。